

幼児にとっての基本的生活習慣（睡眠・排泄・食事・清潔・着脱・一般マナー）が少しでも安全・安楽に自発的に行なうことが出来る様、小さなステップアップを目指します。

また、それらを通して生活リズムや体力、気力、意欲の向上につながるように関わります。

健康 & 生活

2工程で完了する遊びや知育玩具を使用し、「〇〇したら〇〇となる」因果関係に気づけるような関わりを目指します。

また、「ちょうだい」「どうぞ」のやりとりから少しずつ変化をつけ、「〇〇を〇〇に渡す」などのお手伝い、指示動作につなげていきます。

認知 & 行動

たんぽぽの家 支援プログラム

児童発達支援

目が合って笑いかけ合う、甘えに対して抱っこする等、愛着形成を考慮したコミュニケーション作りを土台とします。その上で一人ひとりとのやり取りを分析し表情、視線、指さし等のサインで得意とする表出方法をさらに引き出していきます。

言語 & コミュニケーション

スキンシップ体操等で身体全体に感覚刺激を送ります。ボディイメージやボディバランスが育つように働きかけながら様々な姿勢を取り、座位や立位を経験する機会を提供します。好きな玩具や素材を使用し、目と手の協応動作が養われるよう設定保育に取り入れます。

運動 & 感覚

ご家族や事業所外の他者との関わりを深めます。運動や食事にアドバイスする訓練士、髪を切る美容師、絵本の読み聞かせの図書館職員など、支援やサービスを通して、社会の人たちを知っていけるようになるべく多くの機会を設けていきます。

人間関係 & 社会性

学齡期にとっての基本的生活習慣（睡眠、排泄、食事、清潔、着脱、一般マナー）が少しでも安全安楽に自力での動作や自発行動に出来る様に、小さなステップアップを目指します。個々の特性によっては最小限の介助とし、生活リズムや体調・気力・意欲の向上を期待します。

健康 & 生活

ボウリングや積み木崩し、ボタン操作のある玩具遊びで物事の因果関係が分かり、見通しや期待が持てるような関わりを目指します。

また生活用具と人との関係性が繋がるよう職員や友達の行動を模倣したり、部分作業を手伝う事で理解を深めていきます。

認知 & 行動

たんぽぽの家 支援プログラム

放課後等デイサービス

遊びや生活の中で選択・決定の意思を何らかの方法で明確に伝える方法を引出すように関わります。日常にある小さな事でも自分の思いを表現できる様にコミュニケーションスキルを高めます。表情・視線・リーチ・指さし・カード・アプリ・発声など本人の得意な表出方法で引き出します。

言語 & コミュニケーション

個々それぞれに適している座位保持を日常的に取り入れて練習をする。体幹の安定と頭部の挙上を意識してボディバランスが向上する様に関わります。その上で座位による机上の作業も個別に配慮しながら行ない、目と手の協応動作、巧緻動作の獲得を目指して取り組みます。

運動 & 感覚

様々な園外活動を通して、挨拶の交わり方、物のやり取り、家庭以外で過ごす為のルールを体験できる機会を提供します。来客等とも積極的に関わる機会を作りSSTにつなげていきます。設定療育等ではままごと等のような役割のある遊びで決まりや順番も学んでいきます。

人間関係 & 社会性

移行支援

(児童発達支援)

保育所・子ども園等のライフ
ステージの切替えや併用を見据えた
交流活動に参加したり、市の「子ども
広場」の利用や近隣の保育所の設定
保育への参加等を行ないます。

移行支援

(放課後等デイサービス)

学校見学や訪問教育担任との
情報共有、教育支援計画と個別支援
計画との共有で統一支援を図る。校
外学習と同様に園外活動の経験で社
会的スキルを養います。

家族支援

日々の送迎時や連絡帳、定期的な
面談等をとおして、情報交換や
助言を行ないます。
必要であれば本体施設の医師や
訓練士、関係機関につなげます。
親子レク等の家族単位で交流できる
機会も作ります。

たんぽぽの家 支援プログラム

いろいろな支援

地域支援 地域連携

地域の福祉施設(障がい福祉・高齢者
福祉)との交流や情報交換を通して
地域連携を図ります。
高齢者グループホームとの季節交流、
近隣施設合同の地域食堂、地域のお茶
会や就労施設で運営する喫茶店への
外出等。

主な行事

お月見やハロウィンなど季節に応じた行事、日帰り温泉、昼花火大会、外食、社会見学、おもてなし会、買い物体験、親子レクリエーションなどなど

職員の質の向上

内外の研修に積極的に参加し、知識と支援技術の向上を図ります。
市の子ども発達支援協議会への参加を通して、地域の課題にも識見を深めます。